

テリボン®皮下注28.2 μ g
オートインジェクターを
お使いになる患者さんへ

テリボン®皮下注28.2 μ g
オートインジェクター

使い方ガイドブック



〔監修〕 原宿リハビリテーション病院 名誉院長 林 泰史 先生
新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室 教授 朝倉 俊成 先生



はじめに

自己注射とは、患者さんご自身やご家族の方によって行われる注射のことです。

このガイドブックは、自己注射をはじめられる患者さんご自身や、患者さんにかわって注射をされるご家族の方に「テリボン®皮下注28.2 μ gオートインジェクター」を正しくご使用していただくための手順や注意点を解説しています。

テリボン®は、骨を作る骨芽細胞こつ が さいぼうの働きを高めて骨の量を増やし、骨折しにくくする骨粗しょう症のお薬です。「テリボン®皮下注28.2 μ gオートインジェクター」は、1日1本の注射を週に2回、継続して注射することで効果が期待できます。



自己注射をはじめるときにあたって

- 自己注射をはじめるときにあたっては、実際に注射する患者さんまたはそのご家族が、主治医から注射について十分な説明を受けるとともに、正しい注射方法を理解し、身につけていただく必要があります。
- 自己注射を開始した後でも、希望があればテリボン®皮下注用56.5 μ gによる週1回の通院治療や、他の治療方法に切り替えることが可能です。その場合は主治医にご相談ください。
- このガイドブックをよくお読みいただき、自己注射について不安なことやわからないことがありましたら、主治医、薬剤師または看護師にご相談ください。
- テリボン®皮下注28.2 μ gオートインジェクターの使い方でわからないことがあれば、テリボンダイヤルでもご相談を受けております。詳しくは裏表紙をご確認ください。

動画はこちらから

この冊子の内容を動画で見ることができます。

https://www.re-bone.jp/support/self_injection.html





もくじ



注射に必要なもの	4
注射する曜日を決めましょう	6
持ち運び方法	8
保管方法	10
注射する部位	12
注射の準備	14
注射のしかた	17
～腹部(おなか)～	17
～大腿部(太もも)～	20
～上腕部(二の腕)～	21
注射が終わったら	25
主な副作用と対処方法	27
よくある質問	30
緊急時の連絡先	裏表紙

注射に必要なもの

● テリボン®皮下注28.2μgオートインジェクター



● 消毒綿



注射部位を消毒するために使用します。
※医療機関から提供されない場合は、患者さん
ご自身でご準備いただく必要があります。

● 廃棄袋



使用済みのオートインジェクターを入れる
専用の廃棄袋です。オートインジェクター
は4本入ります。

● 注射記録手帳

注射した日を記録するための手帳です。
大切に保管してください。

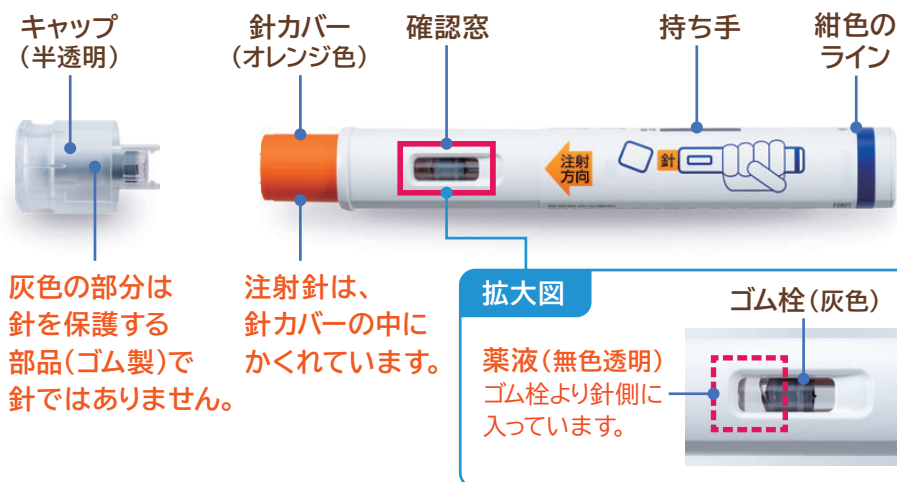


テリボン®皮下注28.2μgオートインジェクターについて

本剤は「1回使い切り」の注射剤です。

オートインジェクターには1回分の薬液があらかじめ入っており、皮膚にしっかり押し当ててすることで注射できるしくみになっています。

注射前



注射 開始時

オレンジ色の針カバーの面を、「カチッ、カチッ」と音がするまで皮膚にしっかり押し当てます。
針カバーが奥にスライドし、注射が開始されます。



注射すると

注射後

正しく投与されると確認窓は**オレンジ色**に変わります。



皮膚から離すと、針カバーは元の状態に戻り、自動的にロックされます。

注射する曜日を
決めましょう

— 注射記録手帳 —

NOTE

監修：原稿リハビリテーション病院 名誉院長
林 恭史 先生

注射の記録例①

花子さんの場合

- ・私の注射部位は「おなか、太もも」としました。
- ・火曜日の金曜日を自己注射の予定日としました。
- ・おなかの右を左、左を右、右太ももを左、左太ももを右と、実際に注射した日に記録することとしました。

注射の記録例②

太田さんの場合

- ・私の注射部位は「おなか」としました。
- ・月曜日と金曜日を自己注射の予定日としました。
- ・右のおなかの上からa→b→c、左のおなかの上からd→e→fとし、実際に注射した日に記録することとしました。

月曜日に記入
注射予定の曜日に矢をつけています。

日	月	火	水	木	金	土
				ア	2	
	5	イ	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	
←	17	18	19	20	21	22
		イ	27	28	29	30
24	25	26	27	28	29	30
		エ				

メモ
・18(土曜)は休みの日(休日)は注射せず、19日(日)に注射し矢をつけています。

予定していた12日(水)に注射できなかったため、曜日の13日(木)に注射しています。

その他、受診日、受診時にももらったポリオ・オートインジェクターの枚数、もらった分の発射回数(予定日など)を記入ください。

月曜日に記入
注射予定の曜日に矢をつけています。

日	月	火	水	木	金	土
				ア	2	
	5	イ	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	
←	17	18	19	20	21	22
		イ	27	28	29	30
24	25	26	27	28	29	30
		エ				

メモ
・18(土曜)は休みの日(休日)は注射せず、19日(日)に注射し矢をつけています。

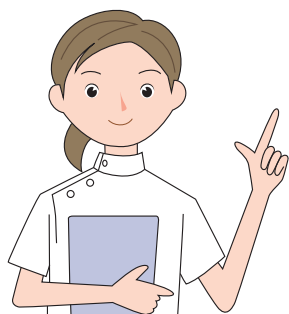
予定していた12日(水)に注射できなかったため、曜日の13日(木)に注射しています。

その他、受診日、受診時にももらったポリオ・オートインジェクターの枚数、もらった分の発射回数(予定日など)を記入ください。

注射記録手帳は医療機関にてお配りしています。受け取られていない場合は、医療機関にお問い合わせください。

1 月 木 2 火 金 3 水 土 4 木 日

5 金 月 6 土 火 7 日 水



- はじめに医療機関で十分指導を受け、正しく注射ができるようになってから自己注射を開始しますのでご安心ください。
- 自己注射は自分の判断で止めずに、主治医の指示に従ってください。

こんなときは
どうする？

Q1 注射するのを忘れてしまったら？

A

注射予定日に投与し忘れてしまった場合には、次の注射予定日の前日までに注射してください。もしも次の注射予定日に忘れていたことに気づいた場合は、忘れた分は注射しないで、その日の分（1回分）だけ注射してください。

※2回分を一度に注射したり、同じ日に2回注射しないでください。

例

日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

注射予定日

この間であれば注射できます

次の注射予定日

注射予定日に投与を忘れた

次の注射予定日には、予定通り注射します

Q2 注射日に予定が入ってしまったら？

A

予定日に注射することが難しくなった場合は、注射日を前後にずらしても構いません。前にずらす場合には、前回注射した日の翌日から次の注射予定日の前日までに注射してください。後ろにずらす場合は、**Q1**を参考に、次の注射予定日の前日までに注射してください。

Q3 注射する時間に決まりはあるの？

A

注射する時間に決まりはありません。注射し忘れないために、注射する時間を決めて毎回同じ時間帯に注射するのがよいでしょう。

Q4 注射する日にお風呂に入っても大丈夫？

A

入浴は可能ですが、注射後しばらくは安静にしていいただきたいため、**注射直後の入浴は避けてください**。また、入浴直後は入浴前より血圧が下がっている場合がありますので、**入浴直後に注射することも避けてください**。

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めましょう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

よくある質問

持ち運び方法

医療機関・薬局から自宅までの帰り道や旅行先などにオートインジェクターを持ち運ぶ場合は、保冷剤入りの保冷バッグに入れて持ち運んでください。また、受診日には保冷バッグと自宅で凍らせた保冷剤を必ずお持ちください。

保冷剤を入れる
ポケット



専用保冷バッグ



専用保冷剤

オートインジェクターの持ち運び用に、**専用保冷バッグ**、**専用保冷剤**を提供しております。医療機関・薬局から持ち帰ったら、すぐに箱またはブリスターパック(個包装ケース)に入った状態のままオートインジェクターを冷蔵庫に入れてください。

こんなときは
どうする？

Q5 冷蔵庫に入れ忘れてしまったら？



室温に放置してしまったり、やむを得ず室温で保管された場合でも、30℃までの室温で3日間までであればご使用いただいて構いません。すぐに使用しない場合は、気づいた時点で冷蔵庫に保管してください。ただし、**3日間を超えて放置してしまった場合は使用できません**ので、主治医、薬剤師、または看護師に連絡し、指示に従ってください。

Q6 飛行機で旅行に行く場合の持ち運び方法は？



飛行機での移動の際は、破損などを避けるため保冷バッグ(保冷剤入り)に入れて、手荷物として機内に持ち込んでください。また、空港の保安検査の際に、自己注射剤であることをお伝えください。それ以外に気になることがあれば、主治医、薬剤師、看護師、または航空会社に確認してください。なお、長時間の持ち運びが必要となるような場合は、注射予定日を変更していただいても構いません。



保管方法

使用前のオートインジェクターは、下記の注意事項を守って正しく保管してください。

- 使用するときまでブリスターパック(個包装ケース)の封を切らない。
- 冷蔵庫(2~8℃)で保管し、凍らせない。
- 直射日光に当たるところに放置しない。
- 子供の手の届くところに放置しない。

保管に適した場所



- 冷蔵庫の**ドアポケット**や**冷蔵室**、**野菜室**が適しています。



注意



冷凍庫やチルド室に入れない



冷気の吹き出し口の近くに置かない

※ 冷蔵庫によって冷気の吹き出し口の場所は異なります。



直射日光の当たるところに放置しない



子供の手の届くところに放置しない

Q7 箱(個装箱)に入れたまま冷蔵庫に保管しないといけないの？

どうして？

A

保管時は破損防止等のため、なるべく箱のまま冷蔵庫に保管してください。

ブリスターパック(個包装ケース)で保管する場合は、適当な空き箱などに入れるとよいです。

Q8 もし凍らせてしまったら？

こんなときは
どうする？

A

凍結すると薬液が白く固まります。溶けると透明に戻りますが、一度凍らせてしまったオートインジェクターは使用しないで、別のものを使用してください。

Q9 誤って注射予定日の前にブリスターパック(個包装ケース)を開封してしまったら？

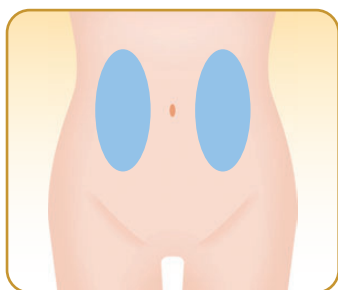
A

誤って注射予定日の前にブリスターパックを開封してしまった場合は、オートインジェクターをブリスターパックに戻して、次の注射予定日まで冷蔵庫で保管してください。次の注射予定日に使用していただいて構いません。ただし、キャップを外してしまった場合は、そのオートインジェクターは使用しないでください。

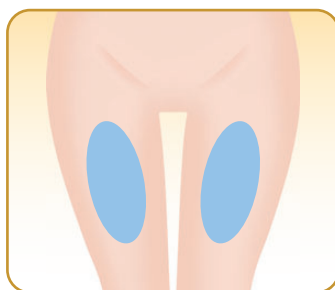
注射する部位

注射できる部位は、「腹部（おなか）」、「大腿部（太もも）」または「上腕部（二の腕）」の3か所です。

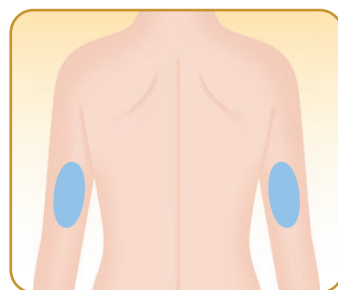
どこに注射するかは、主治医または看護師と相談して決めましょう。患者さんご自身で注射する場合は、**おなか**または**太もも**をおすすめします。



おなか
(へそ周り約5cmより外側)



太もも
(前面)



二の腕
(後ろ側)



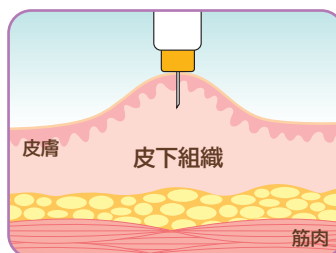
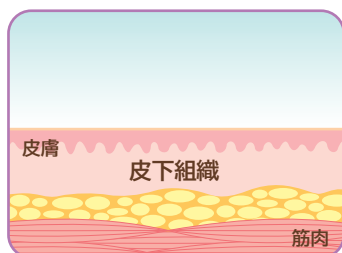
注意

上腕部（二の腕）への投与について

- 皮下脂肪が少ない（やせた）方では、二の腕への投与は適していません。皮膚をつまみやすい**おなか**または**太もも**に注射してください。
- 二の腕への注射はご自身では難しいため、なるべくご家族の方に注射してもらうようにしてください。

皮下注射とは？

皮膚と筋肉組織の間にある皮下組織に行く注射を「皮下注射」といいます。皮下注射に適している部位は、たるみがあってやわらかく、関節や神経、血管、骨などから離れているところです。

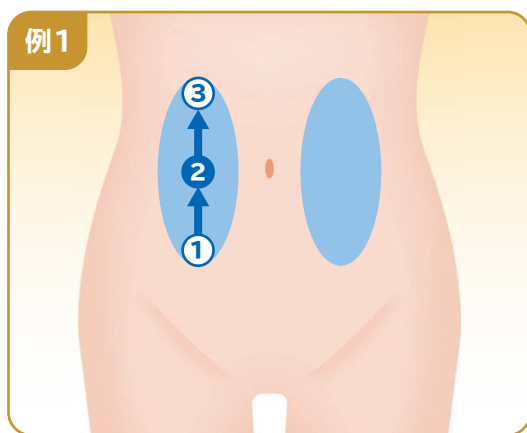


皮膚をつまむことで皮下組織のスペースが広がり、注射がしやすくなります。

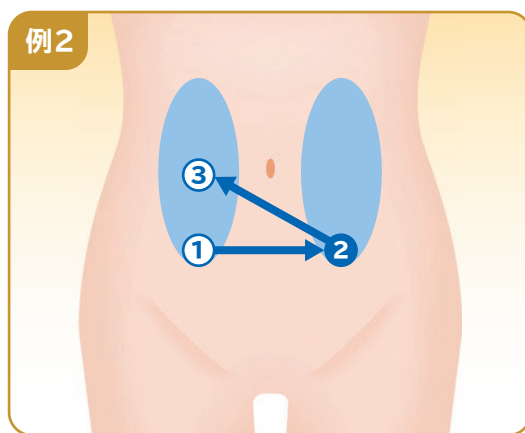


注射部位に関する注意

- 同じ箇所続けて注射すると皮膚が硬くなることがあります。
同じ箇所に繰り返し注射することは避け、同じ部位に注射する場合は、例1、例2を参考にして、前回の注射箇所から2～3cm離したり、左右を変更したりして注射してください。



前回の注射箇所から2～3cm
(指2本分)離して注射する。



左右を変更して注射する。

- ③の後も、同じ箇所に連続して注射することがないように、①→②→③の順を繰り返すなど、順序よく移動して注射してください。
- 皮膚が敏感なところ、傷や発疹があるところ、赤くなったり硬くなっているところには、注射しないでください。
- 次のような場所も注射を避けてください。



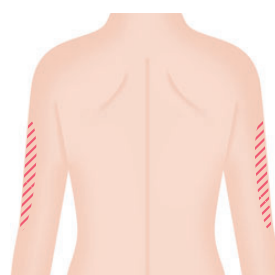
注射を避けるべき場所



へそ周り5cm



太ももの外側・内側
付け根や膝に近い場所



二の腕の外側

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めよう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

よくある質問

注射の準備

注射をはじめる前に、体調がよいことを確認しましょう。かぜ気味、熱っぽいなど、体調がよくない場合には、無理に注射せず体調が回復してから注射を再開してください。

STEP
1

オートインジェクターを室温に戻します。



注射の**20分前**に冷蔵庫からプリスターパック(個包装ケース)を取り出し、凍結していないことを確認します。
室温に置いて、手で触れて冷たさを感じない程度の温度に戻します。

！ 注意

- 凍結すると薬液が白く固まります。凍結に気づいた場合は使用しないでください。
- 電子レンジや湯せんなどで温めないでください。

Q10 なぜ室温に戻す必要があるの？ 必ず20分間室温に置く必要があるの？

どうして？



冷たいままだと注射部位に不快感を生じることがあります。
室温に戻すことで、注射時の痛みや不快感をやわらげます。
20分は目安の時間ですので、手で触れて冷たさを感じない程度の温度になるように、季節や室内温度によって置く時間を調節してください。

Q11 20分以上室温に放置してしまった場合は どうしたらよいの？



20分以上室温に放置してしまった場合でも、30℃までの室温で3日間までであればご使用いただいて構いません。ただし、3日間を超えて放置してしまった場合は使用しないでください。

Q12 室温に戻している間も、直射日光を避けるの？



室温に戻している間も、直射日光を避けてください。

STEP 2

注射する場所を選びます。



テーブルなど、明るく平らな場所を選び、清潔にしてください。

STEP 3

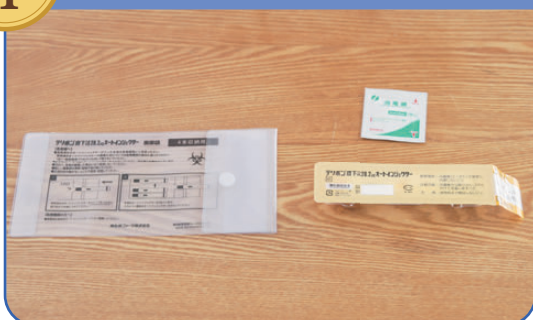
手を石けんで洗います。



石けんを使って手指をていねいに洗います。

STEP 4

注射に必要なものをそろえます。



オートインジェクター、消毒綿、廃棄袋を準備します。

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めよう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

よくある質問

STEP
5

オートインジェクターや薬液に異常がないことを確認します。

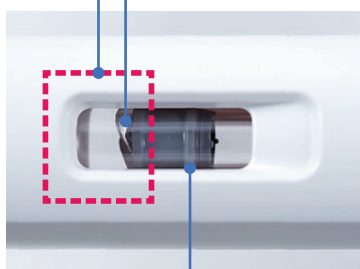


薬液(無色透明)

※ここを確認します

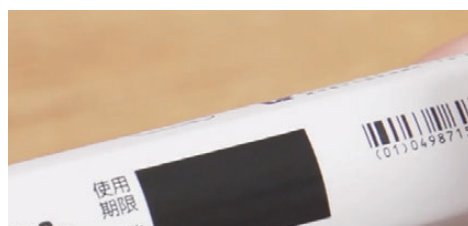
拡大図

気泡



ゴム栓

ブリストアパックからオートインジェクターを取り出し、次の点を確認します。



- ・ 使用期限が過ぎていないか (使用期限は側面に記載されています)
- ・ オートインジェクターが 破損していないか
- ・ 確認窓から見える薬液に 粒やかたまりがないか、濁りがなく無色透明であるか



注意

- 薬液中に気泡が見えることがありますが、そのまま投与していただいて問題ありません。
- 上記の確認事項で異常に気づいたら、主治医、薬剤師または看護師に連絡し、指示に従ってください。

注射のしかた ～腹部(おなか)～

STEP 1

注射部位を消毒します。



注射する部位とその周辺を、消毒綿で消毒します。

STEP 2

オートインジェクターを正しくにぎります。



確認窓を上面にして手のひらに置き、紺色のラインに手を合わせて、ラインの内側にぎります。

！ 注意

- オートインジェクターを持つ向きに注意してください。
- 紺色のラインが親指側、半透明のキャップが小指側になります。

STEP 3

半透明のキャップを外します。

Check!
P.22 Q14



針を保護する部品
(針ではありません)

針(針カバーの内側にあります)

先端部のキャップをまっすぐに引き抜きます。
外しにくい場合は、キャップをにぎって外してください。

！ 注意

- 一度外したキャップは、はめ直さずに、家庭用ゴミとして捨ててください。
- キャップを外した後は、オレンジ色の針カバーの先端を触ったり、押したりしないでください。

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めましょう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

よくある質問

STEP
4

針カバーの面を皮膚に対して
直角に当てます。

Check !

P.22 Q15



- ・ オレンジ色の針カバーの面を、おなかの皮膚に直角に当てます。

STEP
5

「カチッ、カチッ」と音がするまで
しっかり押し当てます。

Check !

P.22 Q16



- ・ 「カチッ、カチッ」と音がするまで、皮膚にしっかり押し当てます。
- ・ 1回目の「カチッ」の音で薬液の注入が始まり、2回目の「カチッ」の音で注入が完了します。

! 注意

- 音は2回連続して鳴るため、1回に聞こえる場合があります。

STEP
6

「5秒以上」数えて皮膚から離します。

Check !

P.23 Q18



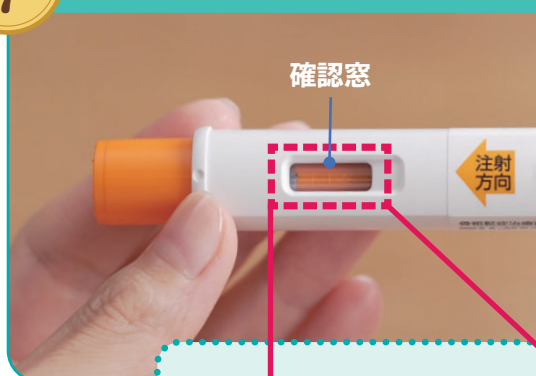
「カチッ、カチッ」と音がしたら、皮膚からの液もれを防ぐため、5秒以上数えて皮膚から離してください。

! 注意

- 皮膚から離す際は、まっすぐ引き抜いてください。
- 注射中は離さないでください。一度離してしまうと、再度押し当てても注射することはできません。

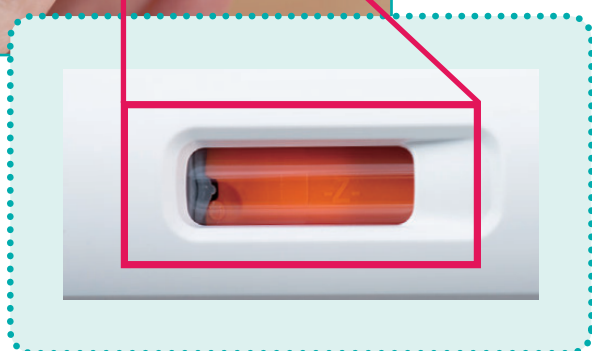
STEP
7

確認窓を確認して、注射は完了です。



確認窓全体がオレンジ色になっていることを確認します。

皮膚から離すと、針カバーは元の状態に戻り、自動でロックされます。



! 注意

- 確認窓がオレンジ色に変わっていない場合は、正しく注射できなかった可能性があります。主治医、薬剤師または看護師に連絡し、指示に従ってください。

Q13 確認窓が完全にオレンジ色になっていなくても問題ないの？



上の確認窓の写真のように、灰色のゴム栓の一部が左端に見えても問題ありません。写真の状態と異なる場合には主治医、薬剤師または看護師に連絡し、指示に従ってください。

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めましょう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

よくある質問

注射のしかた ～大腿部(太もも)～

STEP
1

注射部位を消毒します。

STEP
2

オートインジェクターを正しくにぎります。

…… 17ページ参照

STEP
3

半透明のキャップを外します。

STEP
4

針カバーの面を皮膚に直角に当て、「カチッ、カチッ」と音がするまでしっかり押し当てます。

Check !

P.22 Q15,16



- ・ オレンジ色の針カバーの面を、太ももの皮膚に**直角**に当てます。
- ・ その後、「カチッ、カチッ」と音がするまで、**皮膚**にしっかり押し当てます。
- ・ 1回目の「カチッ」の音で薬液の注入がはじまり、2回目の「カチッ」の音で注入が完了します。

！ 注意

- 音は2回連続して鳴るため、1回に聞こえる場合があります。

STEP
5

「5秒以上」数えて皮膚から離します。

Check !

P.23 Q18



「カチッ、カチッ」と音がしたら、皮膚からの液もれを防ぐため、**5秒以上数えて**皮膚から離してください。

！ 注意

- 皮膚から離す際は、まっすぐ引き抜いてください。
- 注射中は離さないでください。一度離してしまうと、再度押し当てても注射することはできません。

STEP
6

確認窓を確認して、注射は完了です。

…… 19ページ参照

注射のしかた ～上腕部(二の腕)～

二の腕への注射はご自身では難しいため、なるべく主治医によるトレーニングを受けたご家族の方に注射してもらうようにしてください。ご自身で注射する場合は、**おなか**または**太もも**への注射をおすすめします。

●ご家族の方が注射される場合



- 1 注射する部位(二の腕の後ろ側)を消毒します。
- 2 消毒した二の腕の皮膚を軽くつまみます。
- 3 オレンジ色の針カバーの面を、皮膚に直角に当て、その後、「カチッ、カチッ」と音がするまで**皮膚にしっかり押し当てます**。
- 4 1回目の「カチッ」の音で薬液の注入がはじまり、2回目の「カチッ」の音で注入が完了します。
- 5 「カチッ、カチッ」の音から**5秒以上数えて**、皮膚から離してください。

! 注意

- 音は2回連続して鳴るため、1回に聞こえる場合があります。

※ その他の詳細な手順は『注射のしかた～腹部(おなか)～』(17～19ページ)をご参照ください。

Q14 キャップを外した際に、針先から薬液がもれてもこのまま使用してよいの？

こんなときは
どうする？



キャップを外した際に、針の先から薬液がもれることがあります。数滴であればそのままご使用いただいて問題ありません。ただし、薬液がだらだらと流れ出る場合は、そのオートインジェクターは使用せずに、別のものをご使用ください。

Q15 注射する部位の皮膚をつまんだ方がよいの？



皮下脂肪が少ない(やせた)方や皮膚がやわらかい方は、注射する部位の皮膚をやさしく持ち上げるようにつまむことで皮下組織のスペースが広がり、皮下組織が固定されるので注射がしやすくなります。ただし、うまく皮膚がつまめない場合やご家族の方が注射される場合は、つまんだ指に針が刺さるリスクがありますので、無理につまんでいただく必要はありません。皮膚がやわらかく注射しにくい場合は、親指と4本の指で皮膚を押さえ、皮膚を張らせるようにして注射してください。

- 強くつまみすぎると筋肉まで持ち上げてしまい、筋肉内に注射してしまうおそれがあるので、**強くつまむのは避けてください。**
- 皮膚をつまんだり押さえたりする際に、**指に針が刺さらないよう十分ご注意ください。**

Q16 オートインジェクターを押し当てても「カチッ、カチッ」という音が聞こえなかったら？



音が聞こえなかった場合は、以下の点を確認してください。

- 半透明のキャップの外し忘れはないですか？
外し忘れがあった場合には、キャップを外して注射してください。
- オートインジェクターをオレンジ色の針カバーが完全に奥にスライドするまでしっかり皮膚に押し当てていますか？ しっかり皮膚に押し当てていないと薬液の注入がはじまりません。

「カチッ、カチッ」という音は連続するため1回に聞こえたり、聞こえにくい場合もあります。その場合でも、皮膚に押し当てた状態で5秒以上数えてから皮膚から離してください。確認窓を見てオレンジ色になっていれば、正しく注射ができています。なお、正しい手順で注射しても確認窓がオレンジ色になっていない場合は、主治医、薬剤師、または看護師に連絡し、指示に従ってください。

Q17 投与が固いと感じることがあっても問題ないの？



斜めに押し当てていると、抵抗を感じる場合があります。皮膚に直角になるように押し当ててください。

Q18 5秒数え終わる前に誤って皮膚から離してしまったら？



今回は注射終了として、次回から5秒以上数えてから皮膚から離すようにしてください。

なお、5秒数え終わる前に皮膚から離してしまった場合でも、確認窓がオレンジ色になっていれば、正しく注射できていますので心配いりません。

Q19 オートインジェクターを皮膚から離れたときに、皮膚に薬液が付着していたら？



数滴であれば問題ありません。皮膚に付着した薬液は消毒綿でふき取ってください。

また、薬液が付着してしまった場合でも、注射のやり直しはしないでください。

薬液が皮膚に付着する原因として、針が皮下にうまく刺さっていないか、皮膚から離すタイミングが早いことが考えられます。

次回から皮膚にしっかり押し当てて、その状態で5秒以上数えたら、皮膚をつまんでいる手をゆるめてからゆっくりと皮膚から離すようにしてください。

Q20 注射した部位から出血したら？



消毒綿で10秒ほど押さえてください。また、必要に応じて絆創膏をご使用ください。

Q21 注射部位がはれたり、かゆくなったら？



ご自身の判断で対処せず、主治医、薬剤師、または看護師に連絡し指示に従ってください。

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めましょう

持ち運び
方法

保管
方法

注射する
部位

注射の
準備

注射の
しかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

よくある
質問

こんなときは
どうする？

Q22 注射した箇所が、あざのようになったら？



注射した箇所やその周囲が一時的にあざのようになることがあります。これは注射時に皮下で毛細血管から内出血が起きたためです。自然に消えるものですが、1週間たっても消えない場合や気になる場合は主治医、薬剤師、または看護師に相談してください。

Q23 注射した後はもんだ方がよいの？



注射した場所をもむとはれることがありますので、**もまないでください。**

Q24 注射の痛みが気になる場合は、どうしたらよいの？



「皮下脂肪の多い部分に注射する」または「注射部位を氷などで冷やしておく」と痛みがやわらぐといわれています。また、薬液が冷たいと痛みを感じることもあるので、痛みが気になる場合には、季節などに応じて室内に置く時間を調節するのもよいでしょう。

注射が終わったら



注射後はしばらく安静にしてください

注射直後から数時間後にかけて、一時的に血圧が低下したり、それにより転倒したりする可能性がありますので、**注射後30分程度は安静にするようにしてください**。また、注射後しばらくは、**高所での作業や自動車の運転に特に注意してください**。

もし体調に異変を感じたら、**すぐに主治医、薬剤師または看護師に連絡してください**。
(→27～29ページの副作用もご確認ください)



自己注射の記録をつけましょう

テリボン®皮下注28.2 μ gオートインジェクターは、注射できる回数が最大208回までと決まっています。注射が終わったら、注射記録手帳に、注射した日や注射した部位を記載しましょう。

注射前後に体調の変化などがあった場合も忘れずに記録しておきましょう。

なお、注射記録手帳は患者さん自身の自己管理に役立つだけでなく、主治医にとっても治療経過を把握するうえで大切な情報となりますので、診察時には必ず注射記録手帳をお持ちください。



注射に必要なもの

注射する曜日を決めましょう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が終わったら

主な副作用と対処方法

よくある質問

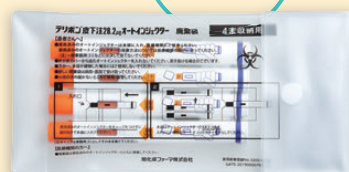
オートインジェクターの廃棄方法

使用済みのオートインジェクターは、そのまま専用の廃棄袋に入れます。廃棄袋は子供の手の届かないところに保管し、次回受診される際に医療機関へお持ちください。

！ 注意

- 使用済みのオートインジェクターは「医療廃棄物」です。専用の廃棄袋に入れ、次回受診の際に医療機関へお持ちください。地域によっては家庭用ゴミとして捨てることのできる場合もありますので、自治体にお問い合わせください。
- 一度外したキャップは、はめ直さずに家庭用ゴミとしてそのまま捨ててください。
- 万が一、注射後に針カバーが元の状態に戻らず、針カバーから針が出てしまっている場合は、廃棄袋に入れずに硬い入れもの(空き缶など)に入れて、医療機関へお持ちください。

4本入ります



廃棄袋の使い方



フタを開けます。



使用済みのオートインジェクターを廃棄袋に入れます。写真のように廃棄袋を手で押さえながら入れると簡単に入ります。



フタを閉じ、マジックテープがしっかりと貼り付いているか確認します。
(廃棄袋にはオートインジェクターが4本まで入ります。)

Q25 次の受診時には何を持っていけばよいの？



廃棄袋(使用済みのオートインジェクターを入れたもの)、保冷バッグ、保冷剤(自宅で凍らせたもの)、注射記録手帳を忘れずにお持ちください。

主な副作用と対処方法

テリボン®皮下注28.2 μ gオートインジェクターの投与による主な副作用と対処方法を知っておきましょう。

特に注意していただきたい副作用

|| アナフィラキシー ||

症状：皮膚のかゆみ、じんま疹、腹痛、吐き気、声のかすれ、くしゃみ、
のどのかゆみ、息苦しさ、意識の混濁^{こんだく} など

特徴：注射直後～数時間以内(通常は30分以内)に急速に症状が
みられます。



対処方法

これらの症状があらわれた場合は、まずは座るか横になるなど安静にしてください。

ただし、呼吸が苦しく感じたり、激しい症状がみられたりした場合には、
直ちに医療機関を受診してください。

アナフィラキシーとは？

薬や食べ物などに対する強いアレルギー反応で、じんま疹や腹痛、呼吸困難といった複数の症状が同時かつ急激にあらわれることがあります。

このような反応をアナフィラキシーといい、生命にかかわることもあるため、アナフィラキシーが疑われる場合は直ちに医療機関を受診する必要があります。

注射に
必要なもの

注射する曜日
を決めましょう

持ち運び方法

保管方法

注射する部位

注射の準備

注射のしかた

注射が
終わったら

主な副作用と
対処方法

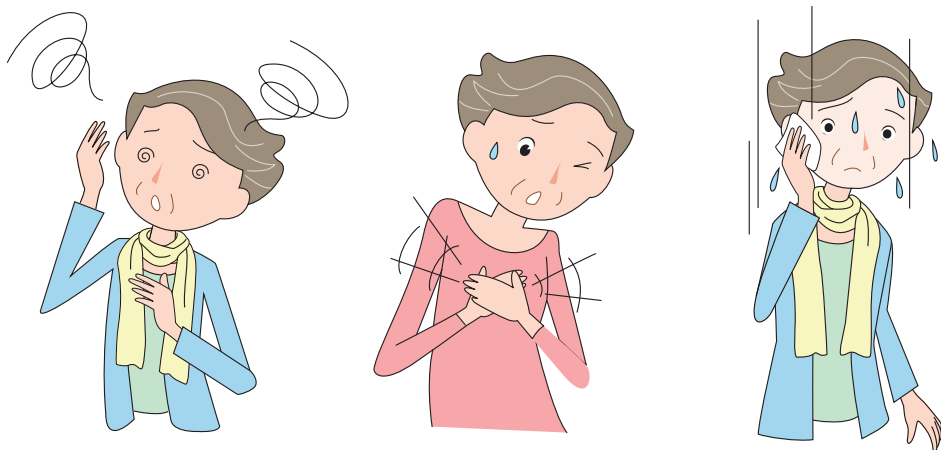
よくある質問

特に注意していただきたい副作用

|| 血圧低下、意識消失 ||

症状：めまい、立ちくらみ、胸がドキドキする、冷や汗、顔が白くなる、
血の気が引く、意識がうすれる など

特徴：注射直後～数時間後にかけてみられる傾向があります。



対処方法

これらの症状があらわれた場合は、すぐに座るか横になってください。症状がおさまっても、しばらくは安静にし、すぐに立ち上がったたりしないでください。

その後、必ず主治医、薬剤師または看護師に連絡してください。なお、**症状がしばらく続く場合やひどい場合には、直ちに医療機関を受診**してください。

■ 次の方は特に注意してください

- ・ 低血圧を指摘された方
- ・ テリボン®を投与してめまいや立ちくらみ、動悸などの症状がみられたことのある方
- ・ 高血圧の治療中の方

よくみられる副作用

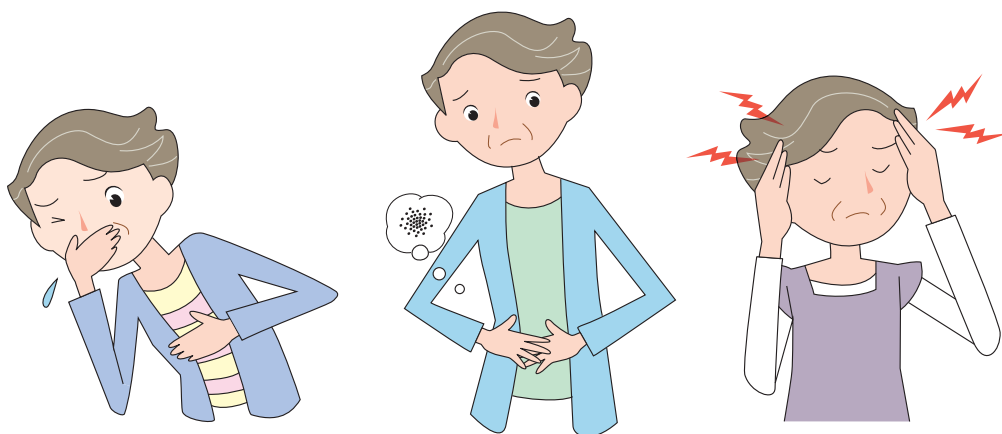
血清カルシウム値上昇が疑われる症状*

- 気持ちが悪い
- 吐く
- 便が出ない
- 腹痛・腹部の不快感
- 食欲がない

その他の症状

- 頭が痛い
- 体がだるい
- めまいがする
- 熱が出る
- 心臓がドキドキする
- 注射部位から出血する

*：これらの症状の他、口の渇き、たくさんの水を飲みたくなる、などという症状も併せてみられることもあります。



対処方法

上記の症状があらわれた場合は、症状がおさまるまで座るか横になって、安静にしてください。

これらの症状は通常は一時的なものです。つらいときは我慢せずに医療機関を受診してください。

特に、血清カルシウム値上昇が疑われる症状(上記に示した*の症状)が注射の翌日以降も続く場合は、医療機関を受診し、主治医の診察を受けてください。

よくある質問

よくあるご質問とその回答は、各記載ページをご確認ください。

	ご質問	記載 ページ
Q1	注射するのを忘れてしまったら？	7
Q2	注射日に予定が入ってしまったら？	7
Q3	注射する時間に決まりはあるの？	7
Q4	注射する日にお風呂に入っても大丈夫？	7
Q5	冷蔵庫に入れ忘れてしまったら？	8
Q6	飛行機で旅行に行く場合の持ち運び方法は？	8
Q7	箱(個装箱)に入れたまま 冷蔵庫に保管しないといけないの？	11
Q8	もし凍らせてしまったら？	11
Q9	誤って注射予定日の前に ブリスターパック(個包装ケース)を 開封してしまったら？	11
Q10	なぜ室温に戻す必要があるの？ 必ず20分間室温に置く必要があるの？	14
Q11	20分以上室温に放置してしまった場合は どうしたらよいの？	14
Q12	室温に戻している間も、直射日光を避けるの？	15

	ご質問	記載 ページ
Q13	確認窓が完全にオレンジ色になっていなくても問題ないの？	19
Q14	キャップを外した際に、針先から薬液がもれてもこのまま使用してよいの？	22
Q15	注射する部位の皮膚をつまんだ方がよいの？	22
Q16	オートインジェクターを押し当てても「カチッ、カチッ」という音が聞こえなかったら？	22
Q17	投与が固いと感じることがあっても問題ないの？	23
Q18	5秒数え終わる前に誤って皮膚から離してしまったら？	23
Q19	オートインジェクターを皮膚から離したときに、皮膚に薬液が付着していたら？	23
Q20	注射した部位から出血したら？	23
Q21	注射部位がはれたり、かゆくなったら？	23
Q22	注射した箇所が、あざのようになったら？	24
Q23	注射した後はもんだ方がよいの？	24
Q24	注射の痛みが気になる場合は、どうしたらよいの？	24
Q25	次の受診時には何を持っていけばよいの？	26

緊急時の連絡先

医療機関

医療機関名：

.....

主治医：

外来看護師：

.....

住所：〒

.....

電話番号：☎

.....

かかりつけ薬局

住所：〒

.....

電話番号：☎

.....

テリボンダイヤル



フリーダイヤル



つよくしなやか

0120-249-478

テリボンに関するお問い合わせ

9:00~17:45 [土日祝・休業日除く]

注射器の使い方に関する
お問い合わせ



8:00~22:00

お電話の内容は正確に対応するために録音させていただいております。

ご了承ください。

旭化成ファーマ株式会社